

服部病院だより

— 地域医療連携室便り —

春号

2024年（令和6年）4月

基本理念 私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

- 基本方針**
1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
 2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
 3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
 4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
 5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくります。

地域医療連携室

0794-83-5327 (直通)

新春のごあいさつ

令和6年4月より、脳神経外科を担当させていただきます。

生まれも育ちも兵庫県で、大学の医局に約20年間、市中の病院で10数年間、「脳卒中」（脳梗塞、脳卒中、クモ膜下出血など）や「頭部外傷」を中心に診療を行い、点滴や内服治療の他、観血的手術（通常の手術）、血管内手術（カテーテルによる手術）による治療も行ってきました。

私の、今後の治療の方針ですが、

最近では、医療の適正化が医療界での大きな課題となっております。当科でも、当院の役割をしっかりと受け止め、「高度医療機関」や「かかりつけ医」の先生方、各施設関係者の方々と連携を積極的に進めていきたいと思っております。

また、高齢化に伴い最近では「認知症」や「高齢者のてんかん」患者さんが増加しています。これら疾患は、患者さんご本人やご家族の経済的・肉体的負担だけでなく、精神的負担も大きく、これまで以上に力を入れて診療行っていきます。

認知症については、アルツハイマー型認知症などの薬物治療が中心となる認知の他にも「手術で治る」認知症があり、神経内科の先生と連携をとり積極的に手術治療も取り入れていきます。

病気を治すのはもちろんですが、従来どおり、患者さんのご希望を第一に自分の両親、配偶者、子供、孫であればどうするか？を一緒に考えて、診療に臨みたいと思っております。

見た目は、ちょっとゴツくて、ちょっと口は悪いかも知れませんが、患者さんやそのご家族とは思っていることを口に出せる関係で診療を行っていきたく思いますので、長いお付き合い、よろしくお願い致します。



脳神経外科部長 林 宏

令和6年度 新入社員合同入社式

病院長より

「新年度を迎え、新しい仲間を迎えました。医療界も変化が著しく大変ではあるが、早く慣れてチームメンバーの一員として役割発揮をして頂きたい。」と激励の言葉がありました。



【顔の見える学習会】令和6年3月21日に開催しました。

目的：「地域でつながり 他職種で学ぶ」

テーマ：「慢性腎臓病を正しくしよう」

講師：服部病院 腎臓内科部長兼透析センター長 西 慎一先生

対象：北播磨地域の医療・介護・福祉従事者 *年3回 開催予定です。



近年、慢性腎臓病(CKD)患者の増加は、社会的な問題となっており、対策として多職種協働・地域連携での予防・啓発活動の重要性が高まっています。当院としても地域の在宅医療を担っている皆様と顔の見える関係作りが必要と考え、腎臓病や透析に関する学習会を企画しました。

第1回目は、「慢性腎臓病を正しく知ろう」というテーマで、腎臓内科部長兼透析センター長の西 慎一先生にご講演いただき、わかりやすくCKDの病態や予防の重要性についてお話し頂きました。訪問看護や介護に従事する20名の皆様にご参加を頂き、**共に学び・考える**貴重な機会となりました。

アンケートでは、「次回も是非参加したい」という回答を多く頂き、大変嬉しく思います。今後も地域の皆様とともに専門知識の向上に寄与できる企画を継続していけるよう努めてまいります。

看護部次長兼透析看護認定看護師 小柴 隆史

当院の職員が発表

三木市内で成年後見人・権利擁護関係者交流会(弁護士、看護師、司法書士、ケアマネージャー、の方々)が参加する中でMSWの代表として、当院のMSW(阿南 愛)が実践事例を発表させていただきました。初めてのことで緊張の連続でしたが、参加者の方々の支援とご協力により無事終えることができました。ありがとうございました。



<事例発表>



<グループワーク>



通所・訪問リハビリテーション室



通所・訪問リハビリテーションでは、主に退院後の生活期リハビリテーションを行い、看護・介護ケアを中心にサービスを提供しています。

訪問リハビリテーションは、理学療法士1名、作業療法士1名が業務に従事しています。訪問リハビリテーションでは、自宅環境での生活を継続できるようにサービスを提供しています。

通所リハビリテーションは、理学療法士3名、作業療法士1名、看護師2名、介護職員5名、運転手1名の計12名が従事しています。通所リハビリテーションは、生活ケア、個別リハビリ、機械トレーニング、集団体操、日常生活動作練習、レクリエーション等を実施しています。

最近、利用者様に落語をされている方がおられ、定期的に披露していただき他の利用者さまを楽しませていただいています。(感謝・感謝・感謝で～す。)

利用者様が、身体的・精神的に健やかに生活が送れるようスタッフ一丸となって支援しています。

通所・訪問リハビリテーション室 主任 平郡康則



落語



集団体操

『4階病棟 地域包括病床の増床』・・・北条師長

令和6年2月より、地域包括ケア病床を(48床)に増床し運用しています。

- ①急性期治療を終えた患者さまの経過観察
- ②在宅復帰に向けてのリハビリテーション
- ③在宅復帰に向けて療養への準備
- ④レスパイト入院など

地域包括ケアシステムのイメージ



医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリ、ソーシャルワーカー(MSW)、等々の各職種が専門性を発揮し早期から一人ひとりの患者様が抱える問題解決に取り組んでいます。ご紹介をお願いします。

服部病院 外来診療担当医表

診療科	診察受付時間	月	火	水	木	金	土	
内科	9:00~12:00	一診	栗野孝次郎	長尾 学	西 慎一	那須正道	山下幸政	岩本宗矩(第2・4) 芦崎太一朗(第1・3・5)
		二診	小坂理恵子	那須正道	福満隼人	栗野孝次郎	小坂理恵子	上田智朗(第1) 菅真紀子(第3・5)
		三診		武田涼輔 (脳神経内科)			的場 俊 (脳神経内科)	
	13:00~17:00(予約)		那須正道 (糖尿病専門外来) 小坂理恵子 (SAS外来)	関田憲一 (腎臓内科)	吉田信治			
	18:00~20:00	小坂理恵子		那須正道		栗野孝次郎		
外科	9:00~12:00	服部哲也	服部哲也	三方彰喜	服部哲也	三方彰喜	金澤成雄	
	13:00~17:00				金澤成雄 (下肢静脈瘤専門外来)			
	18:00~20:00	(神戸大学)	服部哲也	三方彰喜	服部哲也	服部哲也		
整形外科	9:00~12:00	新患・リハビリ	楠 巖	楠 巖(第1) 斯波卓哉 (第2・3・4・5)	松宮 豊	斯波卓哉	楠 巖	山本哲也 (新患・予約)
		予約		楠 巖	松宮 豊 斯波卓哉 (~10:00)	楠 巖	斯波卓哉	斯波卓哉 (予約・リハビリ)
	18:00~20:00		楠 巖		斯波卓哉	藤原周一		
脳神経外科	9:00~12:00	救急対応	林 宏	林 宏		山西俊介		
	13:00~17:00	救急対応	救急対応	救急対応		救急対応		
泌尿器科	14:00~17:00		田代祐己	佐藤勝哉				
婦人科	9:30~12:00	服部奈緒	服部奈緒		服部奈緒	服部奈緒	服部奈緒	
	14:00~(予約)	服部奈緒			服部奈緒	服部奈緒		

★担当医は変更になることがありますのでご了承ください。

★変更になる場合は、各科診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

(令和6年4月現在)

おいしいお店紹介

瑞穂たまりいちご園

TEL : 0794-88-0834

住 所 : 三木市細川町瑞穂2472

開催期間 : 3月中旬~5月中旬まで

営業時間 : 10:00~17:00 (いちご狩りは、11:00~開園 制限時間30分)

料 金 : 小学生以上2300円、3才以上園児まで1500円、

2才以下大人1人につき1人無料、2人目~500円(詳しくは、お電話でお問合せ下さい)



関連施設

三郎記念クリニック

■ 診療科目 : 人工透析・腎臓内科

透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフが
きめ細やかなサービスを提供します。〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1
駐車場完備

TEL. 079-423-2055 FAX. 079-423-1256

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・消化器内科・糖尿病内科・循環器内科・脳神経内科・脳神経外科・
外科・心臓血管外科・整形外科・婦人科・泌尿器科・リハビリテーション科・
放射線科・人工透析(夜間透析あり)・麻酔科、24時間救急受入体制

医療法人社団 一陽会

服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚218-3

TEL. 0794-82-2550 FAX. 0794-82-4399

https://www.hattori-hospital.com

当誌は、
ホームページでも
ご覧いただけます。

服部病院

検索